

高等専門人材育成機関の設置に向けた検討状況について

1 趣旨

- ・県内経済界が求める高度人材育成を図るため、高等専門学校を含めた高等専門人材育成機関について、昨年度に庁内検討会を設置し、情報収集や課題整理を行ってきたところ。
- ・今年度は、引き続き関係者ヒアリング等を踏まえ、一定の方向性を整理した上で、次年度には外部有識者により構成する「(仮称)滋賀県高等専門人材育成機関検討委員会」(以下「検討委員会」)を設置し、高度人材育成に向けた方策について、その可能性を検討する予定。

2 これまでの検討状況

(1) 庁内検討会での議論（概要是資料5-2のとおり）

- | | |
|----------------|---|
| 第1回 令和元年9月24日 | 庁内検討会立ち上げ、趣旨・進め方について共有 |
| 第2回 令和元年11月14日 | 学識者による講演（地域創生とイノベーション、情報学が拓く未来社会、高等専門学校の教育） |
| 第3回 令和元年12月3日 | 現状・課題について意見交換（滋賀経済産業協会、滋賀県中小企業団体中央会からも出席） |
| 第4回 令和2年2月20日 | 中間まとめ、来年度事業について意見交換 |
| 第5回 令和2年3月23日 | 論点（高等専門人材、県内人材育成機関）について議論 |

※庁内検討会メンバー：

企画調整課長、私学・県立大学振興課長、商工政策課長、モノづくり振興課長、労働雇用政策課長、監理課長、技術管理課長、教育総務課長、高校教育課長、高校再編室長（現 魅力ある高校づくり推進室）

(2) 企業等へのヒアリング

- ・県内に事業所を持つ大手企業や、高専からのインターンシップ先企業を訪問し、求めたい人材や大学・高専等に期待していることなどをヒアリング

(3) 方策例

- ① 高等専門学校の設置、②県立工業高校への専攻科設置、③その他

3 今後の検討方法

- (1) 企業アンケート等の実施 → 経済界からニーズの把握
- (2) 庁内検討会での検討継続 → 県としての方向性（選択肢）提案
- (3) 外部有識者による検討委員会の設置 → 専門的見地からの可能性検討

4 今後のスケジュール（新型コロナウイルス感染症対策を踏まえて）

令和2年	10～11月 11月	企業アンケート、ヒアリング等 アンケート集計
令和3年	2月 4月	府内検討まとめ（検討の方向性とりまとめ） 検討委員会の設置（第1回開催） ※以降、令和3年度前半に集中的に検討し、後半 に方向性をとりまとめ